

# UNI-PEX

## 取扱説明書

# ミュージックチャイム

## MZ-1142



このたびは、ミュージックチャイムをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。  
本機は19曲の内蔵音源とSDカード（別売）に収録したMP3形式のユーザー音源を設定して最大8曲まで再生できるミュージックチャイムです。タイマーと組み合わせて外部制御端子（最大8系統）を利用していただきますと設定した時刻に曲を放送、及び停止することができます。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、必ず保存してください。

### 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



記号は注意（危険・警告）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめ、販売店などに連絡する  
煙が出ている、においや音がある、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



プラグをコンセントから抜く

分解 / 改造はしない  
火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



異物を入れない  
水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



電源コードを傷つけない  
電源コードの上に重いものをのせたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりすると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）販売店などに交換をご依頼ください。



ACサービスコンセントに接続する機器の消費電力の合計は、機器に表示しているW数を超えない  
火災の原因となります。音響機器以外は接続しないでください。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しない  
火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、スピーカー線や電源プラグには触れない  
感電の原因となります。



SDカードは、乳幼児の手の届くところに置かない  
誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



**⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

<p>湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電の原因となることがあります。</p>	
<p>不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。</p>	
<p>電源コードを熱器具に近づけない コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。</p>	
<p>お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因となることがあります。</p>	
<p>工事は工事店に依頼する 工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。</p>	
<p>SDカード挿入口に異物を入れない 火災や感電の原因となることがあります。</p>	
<p>濡れた手で、電源コードを抜き差ししない 感電の原因となります。</p>	
<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。</p>	
<p>移動するときは、コード類を傷つけない 火災・感電の原因となることがあります。移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してからおこなってください。</p>	
<p>この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない 特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。</p>	
<p>定期点検を実施する 専門の業者（技術者）による定期点検を実施し動作状態などを確認してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、修理を工事店などに依頼してください。</p>	
<p>テレビ、オーディオ機器、ビデオ機器、スピーカーなどの機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続が終わりましたら、必ず端子カバーをもとどおりに取り付けてください。感電の原因となることがあります。</p>	
<p>1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。</p>	

## 設置・使用上のご注意

EIAラックに組み込む場合は、本機と電力アンプの間には必ず、1U以上の間隔を開けてください。別売の換気パネル RIB-1Fを取り付けることをおすすめします。

本機を雑音発生の原因になる機器の近くには設置しないでください。

高周波機器（乾燥機、医療機器など）、電気溶接機、ブラッシングモーター、自動車の通る道、携帯電話機、デジタル機器（コンピューター、電子楽器など）、空気清浄器。

### 遮断装置について

本機には電源スイッチがありませんので、本機の電源プラグが遮断装置になります。

本機は遮断装置へ容易に手が届くように、電源コンセントの近くに設置してください。

ラックなどに組込む場合は3mm以上の接点距離を有する電源スイッチまたは、配線用遮断器を設置してください。更に、それらは保護アース導体を除く、主電源のすべての極が遮断できなければなりません。

本機をDC供給電源で駆動する場合は過電流保護のため、本機との間に適切な容量の遮断装置を取り付けてください。

# 再生曲目と標準再生時間

## 内蔵音源

本機は19曲の標準音源を内蔵しております。



1. ウェストミンスターの鐘 A	約29秒	11. ゆうやけこやけ (作曲: 草川 信)	約40秒
2. ウェストミンスターの鐘 B	約29秒	12. ふるさと	約38秒
3. 家路	約1分19秒	13. 恋は水色 (作曲: A. POPP)	約1分50秒
4. 野ばら	約37秒	14. エーデルワイス (作曲: R. RODGERS)	約1分2秒
5. エリーゼのために	約37秒	15. 上り4音チャイム	約5秒
6. 蛍の光	約1分14秒	16. 下り4音チャイム	約5秒
7. グリーンスリーブス	約1分6秒	17. 警報音 1	約30秒
8. ラジオ体操	約2分40秒	18. 警報音 2	約30秒
9. よろこび	約24秒	19. 警報音 3	約30秒
10. あおぞら	約33秒	20. 停止 ( 1 )	

1 「停止」は曲目ではありません。再生中の曲を停止させる設定になります。

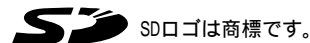
## ユーザー音源 [ SDカード (別売) ] の使用について

ご使用にあたってはSDカード (別売) を別途ご用意していただき、次の説明に従ってMP3形式データの準備をしてください。

### ご使用可能なSDカードについて

一部のメーカーや特定のSDカードで、本機器ではご使用頂けない場合がございます。正常な動作を確認できたSDカードについては、弊社営業所又はお客様相談室窓口までお問合わせをお願い致します。

### SDカードの記録時間のめやす



サンプリング周波数 44.1kHz、ビットレート128kbpsの場合

カードの容量	16MB	32MB	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
録音時間	約15分	約30分	約1時間	約2時間	約4時間	約8時間	約16時間	約32時間

注) ミニSDカード、SDHCカード、及びマイクロSDカードは使用不可

### MP3形式データ (音楽、音声など) の準備について

音楽などをSDカードに収録する場合は、次の方法でおこなってください。

#### 1. MP3形式データを転送する (パソコンなどを使用する)

本機はフォルダーやプレイリストには対応していませんのでファイルはフォルダーなどを作らずに転送をしてください。ファイル名は半角英数字8文字以内で拡張子は「.MP3」としてください。漢字や全角文字、ロングファイル名には対応していませんので正しく表示されません。ファイル名の付与例 「ABCD1234.MP3」

MP3データは下記のフォーマットに対応しています。

サンプリング周波数 : 16kHz ~ 48kHz

ビットレート : 32kbps ~ 320kbps

VBR対応 (\*VBR : 可変ビットレート)

サンプリング周波数と、ビットレートの組み合わせによっては、正常に再生できない場合があります。

詳しくはパソコン及び関連するアプリケーションなどの説明書をご覧ください。

SDカードは下記 ( 2 ) のSDカードフォーマットを使用し、事前にフォーマットをしてからお使いください。

ご参考 2 [http://panasonic.jp/support/audio/sd/download/sd\\_formatter.html](http://panasonic.jp/support/audio/sd/download/sd_formatter.html)

### SDカードのデータのバックアップについて

SDカードに記憶した内容は、機器の故障や誤った操作などにより失われることがあります。失っても困らないように、大切な録音データはパソコンにバックアップし、また記憶内容をメモして保存しておいてください。

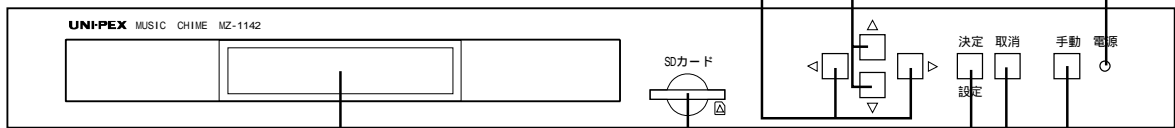
# 各部の名称と説明

## (前面)

**上下ボタン**  
チャンネル番号、設定項目の変更をするときに押します。

**左右ボタン**  
各チャンネルの設定値の変更をするときに押します。

**電源表示灯**  
本機が通電中のときに点灯します。



**液晶表示部**  
通常時は各チャンネル番号と曲名を表示します。  
設定時は各チャンネルの設定項目を表示します。

### ご注意

バックライト及び表示は30秒間操作をおこなわないと消灯します。  
ただし、設定中の場合はバックライトのみが消灯します。

**決定 (設定) ボタン**  
各項目の内容を決定 (設定)させるときと、各チャンネルの設定状態に移行するときに押します。

**取消ボタン**  
テスト再生時にこのボタンを押しますと再生を停止させることができます。  
各チャンネルの設定時にこのボタンを押しますとチャンネル番号設定画面に換わります。

**手動起動ボタン**  
「手動」に設定した曲目をワンプッシュで再生します。

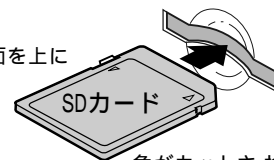
## SDカード (ユーザー音源用)挿入口

SDカード (別売)を挿入してください。  
詳しくは3ページの「ユーザー音源の使用について」をご覧ください。

### ご注意

動作中や操作の途中などにSDカードを取り出したり、電源を切らないでください。本機が正常に動作しないことや、カードの内容が破壊されたりすることがあります。  
SDカードの取り出しは必ず停止中におこなってください。

ラベル面を上



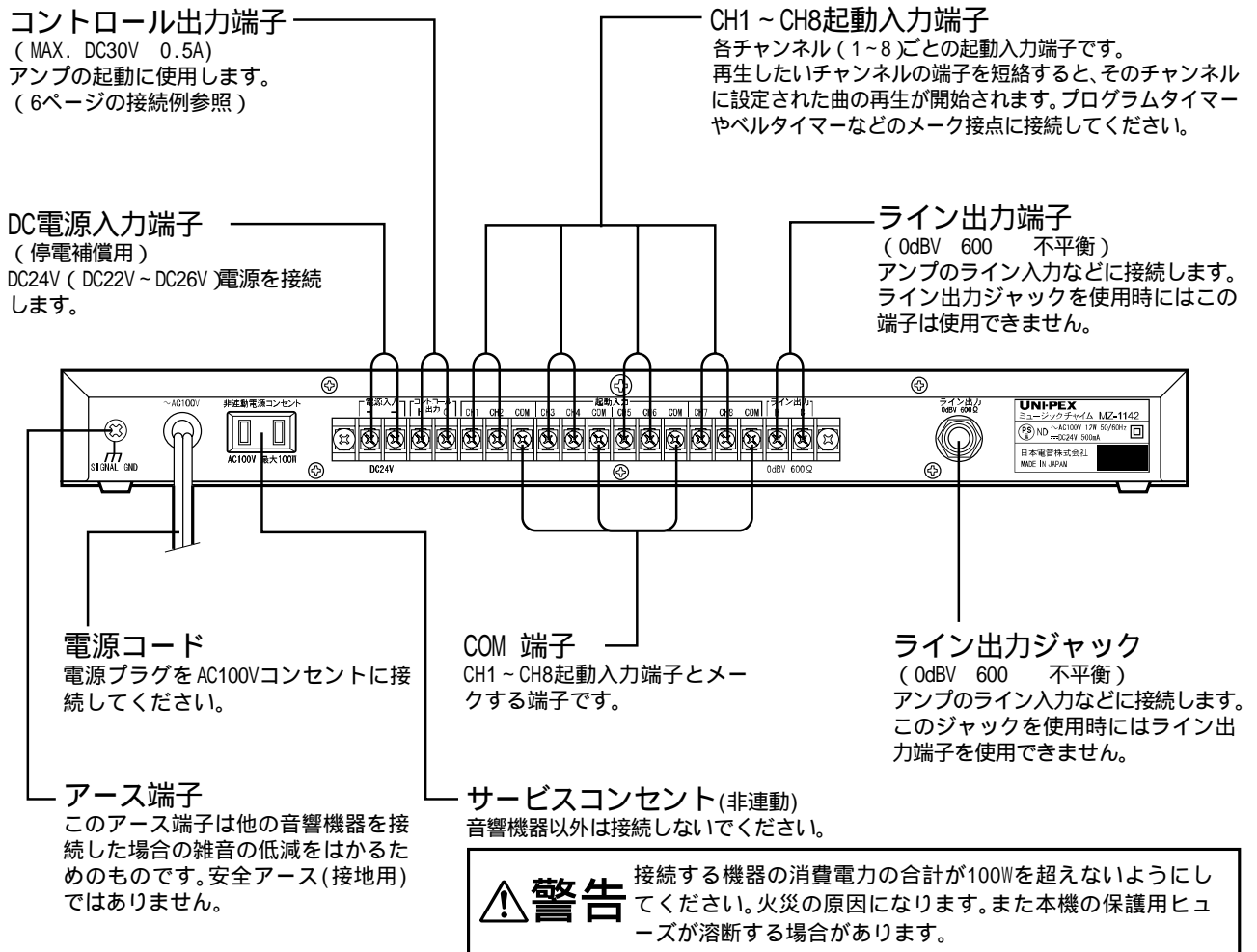
角がカットされた部分を右前に  
カードをロックするまで差し込む

### 取り出しかた

カードの中央部を押し込み、ロックをはずし、まっすぐ引き抜く

注)  
ロック状態では絶対にカードを引き抜かないでください。カードスロットが破壊されることがあります。

## (後面)



## 各チャンネルの優先順位について

優先順位の高いチャンネルを再生しているときに、優先順位の低いチャンネルからの起動が発生した場合、優先順位の低いチャンネルからの起動は無視され、優先順位の高いチャンネルの再生を継続します。

例) チャンネル8を再生しているときに、チャンネル4の起動が発生した場合、チャンネル4の起動は無視され、チャンネル8の曲の再生を継続します。

優先順位	
1	手動起動ボタン
2	チャンネル8
3	チャンネル1~7

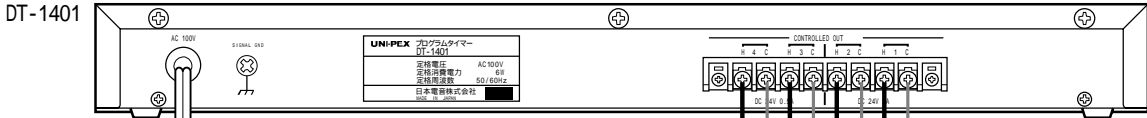
チャンネル1~7に関しては、優先順位は同一順位で後入力優先となっています。

例) チャンネル1を再生しているときに、チャンネル3の起動が発生した場合は、チャンネル1の曲再生は停止し、チャンネル3の曲を再生開始します。

# 接続方法

## 接続例

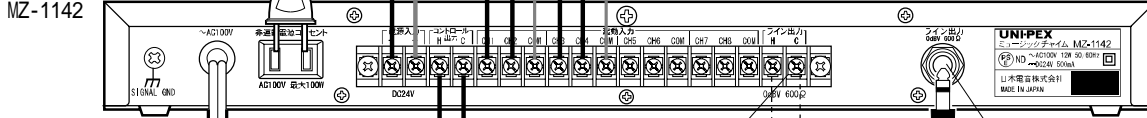
プログラムタイマー  
DT-1401



DC24V電源  
(停電補償用)

無電圧メーク接点への接続端子  
プログラムタイマーなどの無電  
圧メーク接点に各チャンネルの  
端子を各々に接続します。  
メーク時間：約 0.1秒以上

ミュージックチャイム  
MZ-1142



ACコンセントへ

無電圧メーク接点

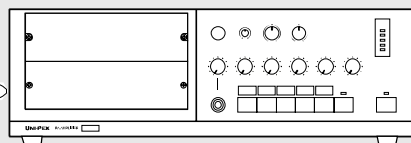
外部のアンプなどを起動するために使用します。  
BXシリーズなどの外部起動端子のあるアンプで  
はその外部起動端子に接続しますが、外部起動端  
子のないアンプの場合は電源の入切が可能な装  
置（リレーボックスなど）を付加してください。  
(出力接点容量 DC30V 0.5A)

ライン出力ジャック  
を使用時にはこの端  
子は使用できません。

ライン出力ジャック  
を使用時にはライン  
出力端子を使用でき  
ません。

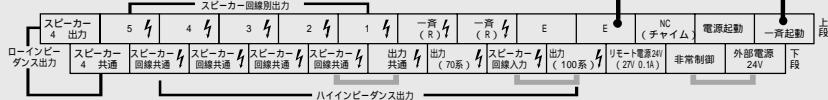
3 この接続方法ではアンプのスピーカーセレクターの  
状態に関係なくチャイム放送は一斉となります。

BXシリーズアンプ



ライン2入力へ

BXシリーズアンプ接続端子部



### 本機を接続するアンプは

- 外部起動端子のある製品（弊社製品ではBXシリーズなど）
- 電源に入/切が可能な装置を付加した製品

**警告** 接続作業をおこなうときは、必ず本機及び接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 概要

本機は19曲の内蔵音源とSDカード（別売）に収録したMP3形式のデータの中からそれぞれ1曲ずつ、合計8曲を選択して設定することができます。

設定した8曲のうち、いずれか1曲を動作させることができます。

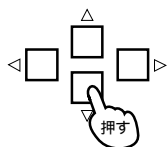
動作中に他の曲を起動させると、それまで動作していたチャンネルの曲は停止し、新たに起動した曲の再生を開始します。ただし動作中のチャンネルの優先順位が高い場合は優先順位の低いチャンネルからの起動は無視され、動作中のチャンネルの再生を継続します。

## データ設定の種類

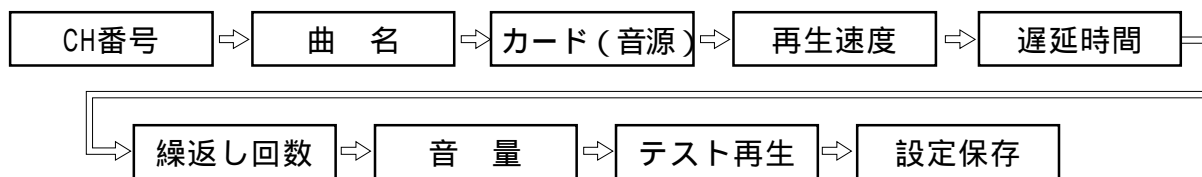
チャンネル番号	CH番号で表示され、チャンネルごとに1曲ずつ、合計8チャンネルと手動を選択できます。
曲名	19曲の内蔵音源とSDカード（別売）に収録したユーザー音源を設定できます。
カード（音源）	内蔵音源とユーザー音源を選択できます。
再生速度	内蔵音源の再生速度を7段階（+3～標準～-3）に設定できます。（1部の曲を除く）
遅延時間	起動してから再生が開始されるまでの時間を7段階（0～6秒）に設定できます。
再生回数	1回の起動で続けて再生する回数を最大16回まで設定できます。
音量	32段階で設定できます。
テスト再生	設定中の再生状態を確認することができます。（再生中は音量設定の変更可能）
設定保存	各チャンネルの設定を保存します。

## 設定手順の概要説明

各データの設定、あるいは内容の設定変更、いずれかの場合も基本的な設定の順序は次のとおりです。



キーを押して各設定画面に切り換えてください。



## 出荷時の設定

出荷時の各チャンネル（CH1～8）の設定内容は下表のとおりです。

設定項目	曲名	音源設定	再生速度	遅延時間	繰り返し回数	音量
出荷時設定	-----	内蔵音源	標準 0	0秒	1回	15（中）
設定範囲	19曲（内蔵音源）	内蔵音源/ユーザー音	±3段階	0秒～6秒	1回～16回	0～32

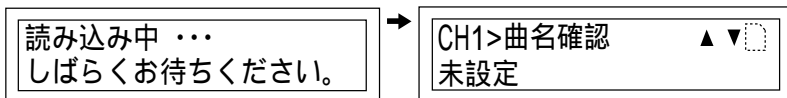
本機には電源スイッチはありません。最初に電源を接続し通電するとチャンネル番号のみが画面上に表示されます。（設定をおこなった後はチャンネル番号と各チャンネルに設定されている曲目が表示されます。）

# 再生内容を設定する（新規）

本機に電源を投入し、次の操作手順を参考にして各チャンネルの設定をおこなってください。

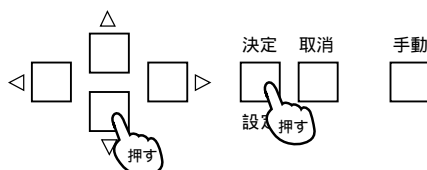
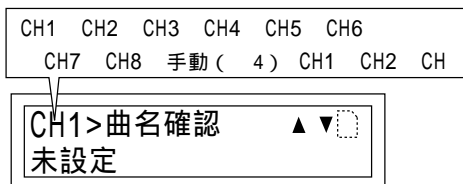
## 1 電源を投入する

数秒後表示が切り替わります。



## 2 チャンネル番号を選択する

下ボタンを押して設定するチャンネルを選んで決定ボタンを押してください。

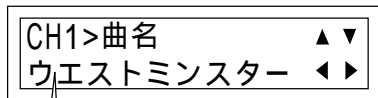
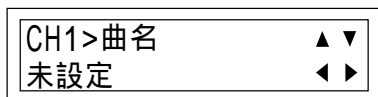
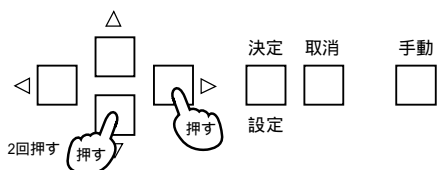


4 「手動」で設定された曲は手動起動ボタンを押すとワンブッシュで起動します。

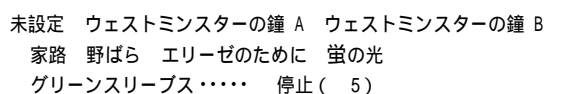
↓ 内蔵音源を使用する場合

## 3 曲目を選択する（内蔵音源）

内蔵音源より曲目を選択する場合は右ボタンを押して設定する曲を選んでください。



3ページの内蔵音源の曲目をご覧ください。



下ボタンを2回押して再生速度設定画面にしてください。

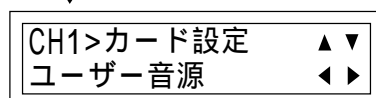
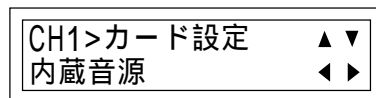
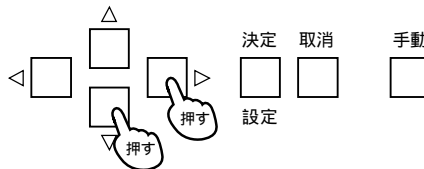
5 「停止」は曲目ではありません。再生中の曲を停止させる設定になります。  
ヒント！ チャンネル番号で「手動」、曲目で「停止」を設定することにより、再生中の曲は手動ボタンを押すだけで停止します。

↓ 4 再生速度を設定する

↓ ユーザー音源を使用する場合

## 3 曲目を選択する（ユーザー音源）

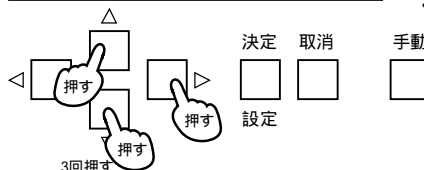
ユーザー音源より曲目を選択する場合は下ボタンを押してカード設定画面にしてください。  
右ボタンを押してユーザー音源に切り換えてください。



上ボタンを押して曲名設定画面にしてください。  
右ボタンを押して設定する曲を選んでください。



設定するユーザー音源の曲を選択してください。



下ボタンを3回押して遅延時間設定画面にしてください。

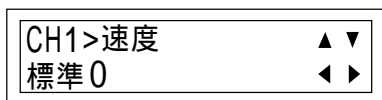
↓ 5 遅延時間を設定する



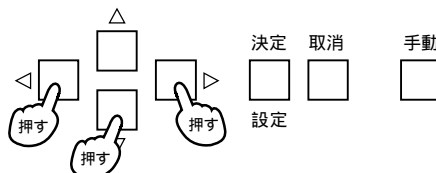
## 4 再生速度を設定する

再生速度設定画面が表示されていることを確認し、再生速度を「遅い3」～「標準0」～「早い3」の範囲で設定してください。

- ・「標準0」より左ボタンを押しますと「遅い1」「遅い2」「遅い3」と表示が換わります。
- ・「標準0」より右ボタンを押しますと「早い1」「早い2」「早い3」と表示が換わります。
- ・戻す時は左右逆方向のボタンを押してください。



「遅い3」「遅い2」「遅い1」「標準0」「早い1」「早い2」「早い3」



注) 曲目によっては、選択ができない、または設定範囲が異なるものがあります(ラジオ体操：3段階 / 4音チャイム：5段階 / 警報音：なし)

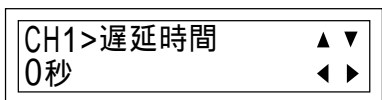
- ・ユーザー音源の場合は再生速度の変更はできません。
- ・曲名が未設定、及び停止設定の場合は表示が「――」となります。

下ボタンを押して遅延時間設定画面にしてください。

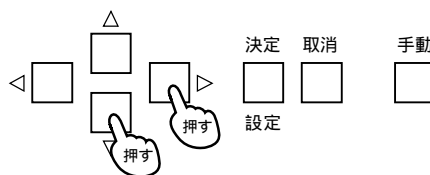
## 5 遅延時間を設定する

遅延時間設定画面が表示されていることを確認し、遅延時間を「0秒」～「6秒」の範囲で設定してください。

- ・「0秒」より右ボタンを押しますと「1秒」「2秒」「3秒」「4秒」「5秒」「6秒」と表示が換わります。また押し続けると「0秒」に戻り同様に表示が換わります。
- ・左ボタンを押して戻すこともできます。



「0秒」「1秒」「2秒」「3秒」「4秒」「5秒」「6秒」「0秒」



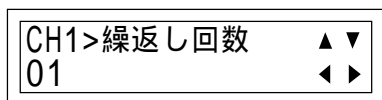
・遅延時間の設定は全チャンネル共通です。後に設定保存したチャンネルの設定が有効となります。

下ボタンを押して繰り返し回数設定画面にしてください。

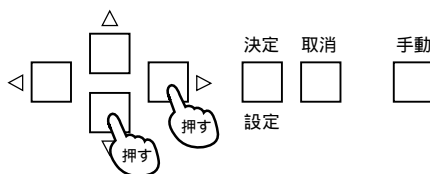
## 6 繰り返し回数を設定する

繰り返し回数設定画面が表示されていることを確認し、繰り返し回数を「01」～「16」の範囲で設定してください。

- ・「01」より右ボタンを押しますと「02」「03」「04」……「12」「13」「14」「15」「16」と表示が換わります。また押し続けると「01」に戻り同様に表示が換わります。
- ・左ボタンを押して戻すこともできます。



「01」「02」……「12」「13」「14」「15」「16」「01」



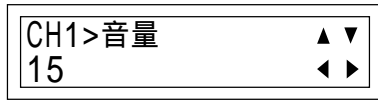
下ボタンを押して音量設定画面にしてください。

# 再生内容を設定する(新規)

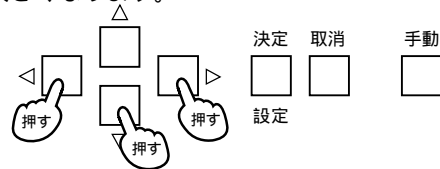
## 7 音量を設定する

音量設定画面が表示されていることを確認し、音量を「00」～「32」の範囲で設定してください。

- ・未設定の場合は「15」より右ボタンを押しますと「16」「17」……「30」「31」「32」と表示が換わりま  
す。また左ボタンを押しますと「14」「13」……「02」「01」「00」と表示が換わりま  
す。
- ・音量は左ボタンを押すと小さくなり、右ボタンを押すと大きくなります。



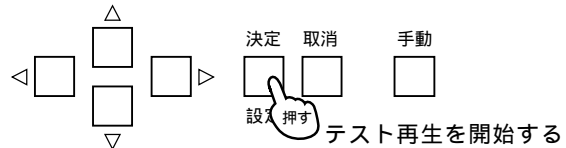
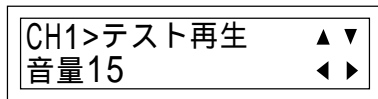
「00」「01」……「14」「15」「16」……「31」「32」



下ボタンを押してテスト再生画面にしてください。

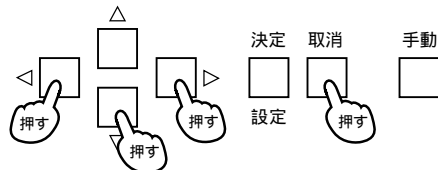
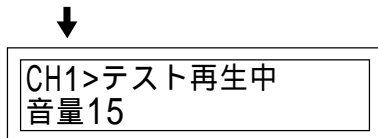
## 8 テスト再生をする

テスト再生画面が表示されていることを確認し、決定ボタンを押してテスト再生をおこなってください。



テスト再生中に音量を確認してください。音量の設定はテスト再生中に左右の各ボタンで変更することができます。  
音量の設定に問題がなければ、取消ボタンを押して再生を停止させてください。

その他の設定を変更する場合は下ボタンを押して変更する設定画面設定に戻り、左右の各ボタンで変更してください。



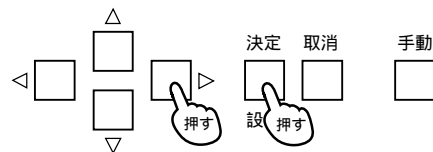
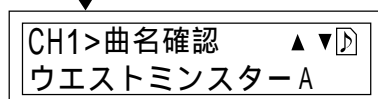
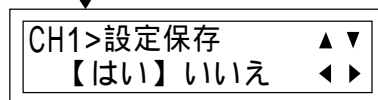
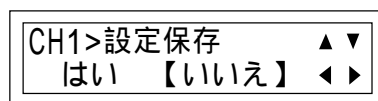
再生中に放送を聞きながら音量の設定をする

すべての設定が完了しましたら、下ボタンを押して設定保存画面にしてください。

## 9 設定を保存する

設定保存画面が表示されていることを確認し、右ボタンを押し【はい】を選択してください。

そのチャンネルの設定を保存する場合は決定ボタンを押してください。



設定を続ける場合は **2** チャンネル番号を選択するへ

設定保存が完了した後、他のチャンネルの設定を続ける場合は8ページの「**2** チャンネル番号を選択する」から設定操作をおこなってください。

## 設定を確認する場合

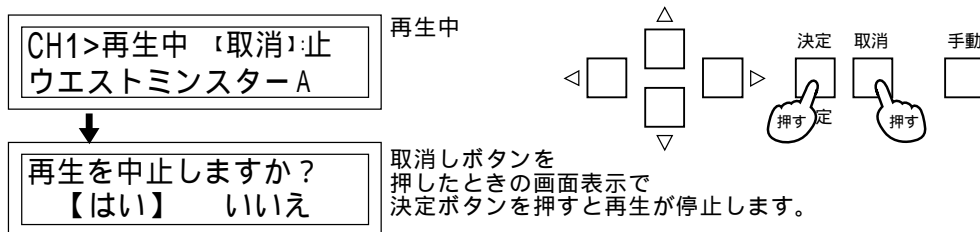
一度設定した内容を確認する場合は 8 ページの「再生内容を設定する」の手順「②チャンネル番号を選択する」から操作をおこなってください。以降は③曲目を選択する～④設定を保存するまでは下ボタンのみを押して表示のチャンネルの各設定画面を確認し、設定保存の画面で【いいえ】の表示で決定ボタンを押すか、取消ボタンを押してください。この操作を繰り返し各チャンネルの設定の確認をおこなってください。

## 設定を変更する場合

一度設定した内容を変更する場合は 8 ページの「再生内容を設定する」の手順「②チャンネル番号を選択する」から設定操作をおこなってください。

## 再生中に停止する場合

再生途中で停止する場合は取消しボタンを押した後に決定ボタンを押してください。

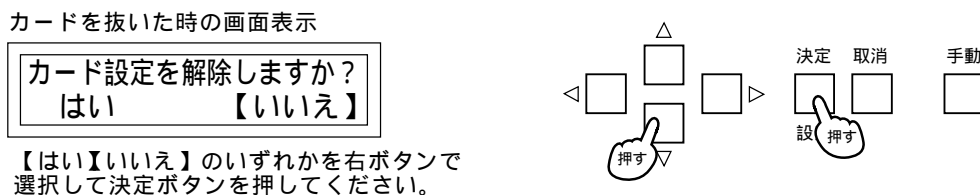


## ユーザー音源のカードを抜いたときの表示について

ユーザー音源のカードを抜きますと下図の内容のメッセージが表示されます。

本機にカードの音源を設定された内容を解除するか、しないを右ボタンで選択して決定ボタンを押してください。従来の設定を継続させたい場合（例、8chのうち1chだけ入れ換えたいなど）は「いいえ」を選択してください。

お願い カードの音源を本機に設定されていない場合でも同じ内容のメッセージが表示されます。その場合は「はい」「いいえ」のどちらでも結構ですので、いずれかを選択して決定ボタンを押してください。



# エラー表示

## カード挿入時

エラー表示	エラー内容	対策・処置
エラー：データなし	挿入したSDカードにMP3データが入っていません。	・SDカードにデータの転送をするか、他のカードと交換してください。
エラー：カードエラー	挿入したSDカードが正しく認識されていません。	・SDカードを入れなおしてください。それでも認識されない場合はカードが異常ですので「2」のSDカードフォーマットを使いフォーマットをやり直してください。
エラー：FAT32エラー	挿入したSDカードのフォーマット形式がFAT32です。	・SDカードを入れなおしてください。それでも認識されない場合はフォーマットが異常ですので「2」のSDカードフォーマットを使いフォーマットをやり直してください。
CH1>曲名確認 未設定 ▲▼	カードマークに「？」が表示。挿入したSDカードが正しく認識されていません。	・SDカードを入れなおし、表示されるエラー表示を確認してください。そのエラー表示に対応した対策をおこなってください。

ご参考 2 [http://panasonic.jp/support/audio/sd/download/sd\\_formatter.html](http://panasonic.jp/support/audio/sd/download/sd_formatter.html)

## 外部起動、および手動起動スイッチを押したとき

エラー表示	エラー内容	対策・処置
エラー：チャンネル未設定 設定をしてください。	起動したチャンネルは未設定です。	・設定をおこなってください。
エラー：データなし	起動したチャンネルの音声ファイルがありません。	・ユーザー音源のカードを抜いたときに、カード設定を解除せず、さらに別のカードを入れた可能性があります。再度、設定をしてください。
エラー：カードなし	起動したチャンネルは、ユーザー音源なのにかわらず、ユーザー音源のカードが入っていません。	・ユーザー音源のカードを抜いたときに、カード設定を解除せず、そのまま放置している可能性があります。再度、設定をしてください。

## 停止時

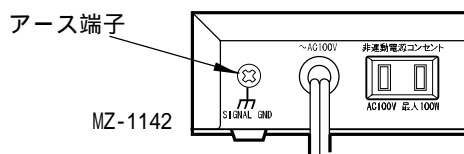
エラー表示	エラー内容	対策・処置
エラー：内蔵データ異常	内蔵音源のデータが異常です。	・電源を入れなおしてください。それでも直らない場合は、販売店までご相談ください。

## 困ったときは・・・

症状	対策・処置
再生中に外部起動チャンネル1～7をメークしても、再生しない。	・優先順位が「チャンネル1～7<チャンネル8<手動起動スイッチ」なのでチャンネル8や手動起動スイッチによる再生中は外部起動チャンネル1～7のメークが無視されます。 優先順位を充分考慮して接続、及び設定をおこなってください。
チャンネル1～7に「停止」設定をしてもチャンネル8や手動起動の再生時に停止が出来ない。	・優先順位が「チャンネル1～7<チャンネル8<手動起動スイッチ」なので、停止が無視されます。 最優先で停止を割り当てたい場合はチャンネル8や手動起動スイッチに「停止」設定をしてください。

## 雑音が発生する場合は

本機に他の音響機器を接続して使用しますと雑音が発生する場合があります。そのような場合は本機のアース端子と接続機器側のアース端子を接続してください。雑音発生の原因によっては雑音を軽減することができます。ご不明な点がございましたら販売店までご相談ください。



## 著作権法について

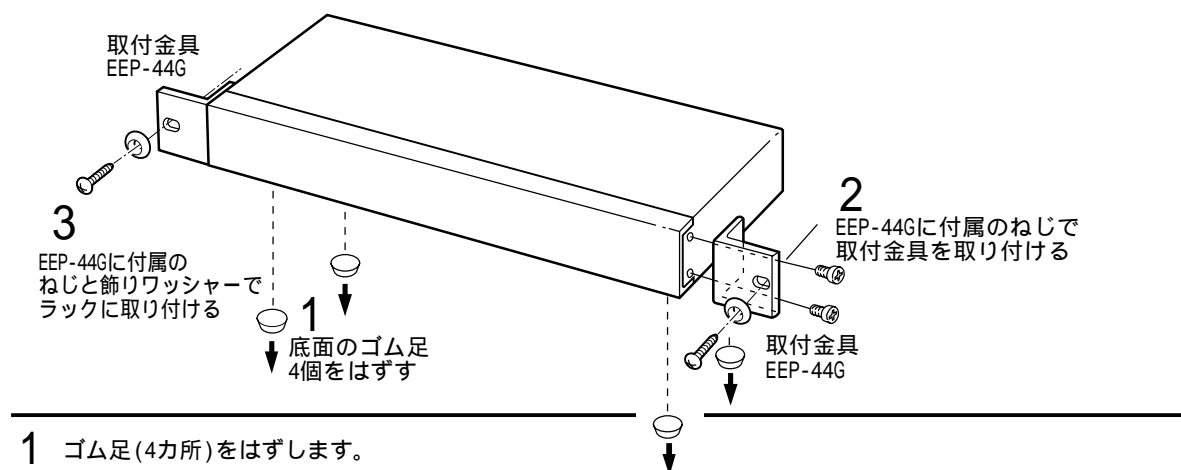
あなたが本機を利用して著作権の対象となっている著作物を複製、編集などしたものの、他人の講演などを録音したものは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。  
放送コード、CD、その他の録音物や他人の演奏などは、音楽の歌詞・楽曲と同じく著作権法により保護されています。従って、個人使用の範囲を超えて、それらを録音、編集して、販売・レンタル・譲渡したり、営利のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。  
詳しい内容や、著作権物に関する許諾のための手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお問い合わせください。

## 使用上のご注意

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。  
本機の故障または不具合によりカード内のデータが破損または消去された場合、データの内容の補償  
本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害

# EIA規格ラックへの取付方法

EIA規格ラックに本機を取り付ける場合は、別売のEIAラック取付金具EEP-44Gで下図のように取り付けてください。



1 ゴム足(4カ所)をはずしません。

2 本機の両端にラックマウント金具 EEP-44G(別売品)を取り付けます。  
取付ねじ(4本)で確実に固定してください。

3 本機をラックに取り付け、ラック取付ねじ (EEP-44Gに付属)で固定します。

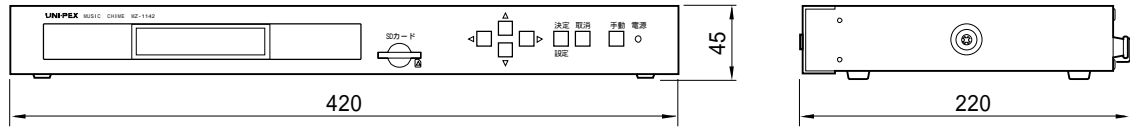
## メモ

- ・電力アンプと一緒にラックへ取り付ける場合は、電力アンプと本機との間を1U以上あけてください。
- ・ラック内の温度が+40℃以上にならないように、通風や換気を良くしてください。
- ・EEP-44Gはグレー仕上げ、EEP-44はブラック仕上げです。寸法はどちらも同じです。

# 定格

使用電源	AC100V 50/60Hz、DC24V (AC優先)
消費電力	12 W
定格出力	0 dBV ±3 dB
出力負荷インピーダンス	600 不平衡
信号対雑音比	75 dB以上
再生曲数	8曲
再生曲目	ウエストミンスターの鐘A /ウエストミンスターの鐘B /家路 /野ばら /エリーゼのために/蛍の光 /グリーンスリープス/ラジオ体操/よるこび/あおぞら /ゆうやけこやけ /ふるさと/恋は水色 /エーデルワイス /上り4音チャイム/下り4音チャイム/警報音1 /警報音2 /警報音3
コントロール出力	無電圧メーク接点 (出力接点容量: DC30V 0.5A)
起動方式	無電圧メーク接点による自動スタートおよび前面操作部によるテスト起動 手動起動ボタンによる起動
音量設定	各チャンネルごとに32段階調節可
再生開始時間	0 ~ 6秒 1秒間隔 (全チャンネル共通設定)
繰返再生回数	1 ~ 16回
各種機能	テスト再生機能、手動起動再生機能、設定保存機能
カード設定	ユーザー音源、内蔵音源の選択
表示	液晶表示、電源: 発光ダイオード(緑)
使用温度範囲	-10 ~ +50
外装	パネル: (メッキ鋼板) マンセルN4.5 近似色 グレー 塗装 カバー: (メッキ鋼板) マンセルN1 近似色 黒 塗装
外形寸法	幅 420 mm 高さ 45 mm(ゴム足含む) 奥行 220 mm
質量	約 2.8 kg
付属品	取扱説明書(保証書付)1
適合品	EIA規格ラック用(1U) 取付金具 EEP-44G

# 外觀寸法図 (単位 mm)



# 設定内容の記録

各チャンネルの設定内容を下表に記録してご使用ください。  
内容の変更が予測される場合などはコピーしてご利用ください。

No.

チャンネル番号	曲目（ファイル名）	カード設定	演奏速度	遅延時間	繰返し回数	音量	
CH1		内蔵 ユーザー					
CH2		内蔵 ユーザー					
CH3		内蔵 ユーザー					
CH4		内蔵 ユーザー					
CH5		内蔵 ユーザー					
CH6		内蔵 ユーザー					
CH7		内蔵 ユーザー					
CH8		内蔵 ユーザー					
手動		内蔵 ユーザー					

No.

チャンネル番号	曲目（ファイル名）	カード設定	演奏速度	遅延時間	繰返し回数	音量	
CH1		内蔵 ユーザー					
CH2		内蔵 ユーザー					
CH3		内蔵 ユーザー					
CH4		内蔵 ユーザー					
CH5		内蔵 ユーザー					
CH6		内蔵 ユーザー					
CH7		内蔵 ユーザー					
CH8		内蔵 ユーザー					
手動		内蔵 ユーザー					

製造元 日本電音株式会社  
発売元 ユニパック株式会社